

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年12月18日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

16、きよしこの夜（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ルカによる福音書2章8節～14節

2:8 その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。

2:9 すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。

2:10 天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。

2:11 今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。

2:12 あなたがたは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」

2:13 すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。

2:14 「いと高きところには栄光、神にあれ、／地には平和、御心に適う人にあれ。」

おはなしとおいのり 「クリスマスの大きな喜び」 杉山昌樹牧師

（上のリンクをクリックし再生ボタンをクリックすると音声流れます。もし途中で止まるようでしたらファイルをダウンロードしてください）

皆さん、お元気ですか？杉山です。今日は、クリスマスのお話しです。最初に新約聖書ルカによる福音書のことばを読んでみましょう。

（けさの聖書箇所を読みましょう）

皆さん、夜に家の外の暗いところで過ごしたことがありますか。今日の聖書には羊飼いさんたちが出てきました。羊飼いという仕事はのんきな感じがしますが、昼間、青空の下、広い野原で羊たちが草を食べのを見ているだけの楽な仕事ではありません。羊がどこか行ってしまわないように、いつも世版をしていますし、それは夜も同じです。何人かで交代で起きていて羊が狼などに取られてしまわないように番をしていなければなりません。

そこに突然、羊飼いさんたちの周りがぱあっと明るくなって天使が現れました。天使がどんな姿だったのか書いてありませんけれども、羊飼いさんたちはとても怖くなってしまいました。ところが、その天使は言います。「怖がらなくてもいいよ」と。そして「今日、みんなのためにとてもよいことが起こった」、「救い主がお生まれになった」、「その救い主は、家畜のえさを入れる箱の中に寝かせてられている赤ちゃんだ」というのです。羊飼いさんたちは、びっくりしましたけれども、これを聞いて、是非その赤ちゃんを見てみたい、そう思って近くのベツレヘムという町に出かけて行きました。そして、あちこち

探すと本当に、えさの箱の中で布にくるまれてすやすやと眠っている赤ちゃんを見つけました。それでうれしくなった羊飼いさんたちは、天使から聞いたことを赤ちゃんのお父さん、お母さんや町の人たちに話して、喜びながら野原に帰って行きました。

ところで、羊飼いさんたちは、何で喜んでいたのでしょうか。それは、天使の教えてくれたことが本当だったからです。では、天使の教えてくれたこととは、どのようなことだったのでしょうか。赤ちゃんが生まれた、ということでしたね。でも、その赤ちゃんは、ただの赤ちゃんではなかったのです。それは、神様がずっと昔からイスラエルの人たちに話してくれていた約束の赤ちゃんでした。その赤ちゃんは、さっき読んだ聖書の言葉で言うと「救い主」だったんです。

救い主は、僕たち・私たちにプレゼントをくれます。それは、平和というプレゼントです。この平和は、国と国が戦争をしていない、ということではありません。そうではなくて、例えば、とても仲のいい友達と楽しく遊んでいるときのあの感じ、小さいころ、お父さん、お母さんと一緒に楽しく食事をしたときのとっても幸せなあの感じ、そんな嬉しい幸せをいつも、どんな時でも、たとえつらい時でも運んでくれるのが助け主です。その助け主とはイエス様です。だから、イエス様が生まれた知らせはとっても嬉しい知らせなんですね。

祈り

父なる神さま、あなたはとても古い時代から、私たちを愛する約束を与えてくれました。それは、一人の人、救い主によって世界があなたと一緒に幸せに生きられるようになる、という約束です。その言葉通りに、イエス様を生まれさせてくださいました。どうぞ、僕たち・わたしたちもこのイエス様の誕生をお祝いして、あなたのうれしい平和の中に生きさせてください。イエス様のみ名によって祈ります。アーメン。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

21、まぶねのなかに (こどもさんびかをお用ください)